

平成18年5月12日  
シロキ工業株式会社

## 北米生産拠点の能力増強について

### SWマニュファクチャリングの工場拡張と第3の生産拠点建設

シロキ工業株式会社は、北米における好調な日本の自動車メーカーの生産増に対応するため、全額出資の生産子会社 SW マニュファクチャリング株式会社（テネシー州スミスビル市・大和田晃社長）の生産能力増強を決定した。概要は以下の通り。

#### 記

#### ■ 1. 現在の北米での事業展開

シロキ工業の北米での事業は、SW マニュファクチャリングでシート部品を生産するとともに、その子会社の SWM ジョージア（ジョージア州ダルトン市・大和田晃社長）でドアサッシとウインドレギュレータなどを生産している。

#### ■ 2. 今回の能力増強の目的

現地トヨタ自動車（株）の北米生産の拡大に対応するとともに、新規に受注した現地日産自動車（株）向けドアサッシの生産対応、および今後予想される受注増に対応する生産・供給体制の整備・強化する。

#### ■ 3. 今回の能力増強の概要

##### （1）SWMジョージアの工場拡張

- ① 拡張面積：5,800平米
- ② 生產品目：ドアサッシ
- ③ 人員：初年度20名、将来的に100名程度
- ④ 日程：06年6月着工、07年1月稼動開始予定
- ⑤ 特長：

- SWMジョージアで生産するドアサッシは、熟練技能を要するため、同じ敷地内での工場拡張により既存の技能者を生かせる。

●同じ敷地内のため既存マネージメントの有効活用がはかれる。

(2) テネシー州内のBIG3向けに自動車部品を供給する会社の閉鎖工場を買収し、新会社を設立する。(北米第3の生産拠点)

\*進出候補地の最終的な絞込みは、地域社会からの支援と、適正調査の結果によって決定する。

①敷地面積 : 約50,000平米

②生產品目 : 機能部品 (シートリクライナ・シートアジャスタ、ウインドレギュレータ、ロックなど)

③人員 : 初年度80名、将来的に250名程度

④日程 : 06年半ば契約、07年1月稼働開始予定

⑤特長 :

●既存の物件を購入することにより、投資を抑制。

●現在の工場からマネージメントできる立地の物件購入により、人材の有効利用がはかれる。

●BIG3に部品を供給していたサプライヤーで働いていた経験者の雇用がはかれる。

●地域社会で一度失われた雇用の再創出がはかれる。

■4、投資額 (設備・金型除く) : ①と②で1,000万米ドル

■5、その他 : 北米第3の生産拠点構築により、シロキの海外生産拠点は中国の広州白木汽車零部件有限公司とタイのシロキタイランド(株)の計5拠点となる。

: 海外売上比率は23.6%(平成18年度3月期)

: SWマニュファクチャリングの売上高は255億2千2百万円  
(平成18年3月期)

以上

お問い合わせ先

シロキ工業株式会社

0533(84)4691

総務部広報担当 眞野成人